

◇関連質問

・下水道行政について（公明党）

普通救命講習修了者の
拡大を
（新政クラブ）

問 市内にAEDが普及しつつある現状から、より多くの市民が、救命措置ができるようになることを目指した取り組みが必要であると感じるが、現在までの受講状況と、普通救命講習修了者の拡大に向けての考えは。

答 17年4月から20年11月末までの、普通救命講習受講者は2万



普通救命講習会の様子

666人。市民、事業所および自主防災組織などを対象として、定期講習会と要請に応じての随時講習会を実施している。今後とも、救命率の向上を図るため、幅広く受講を呼びかけていく。

◇関連質問

・AEDの普及について

（明政会）

児童生徒の暴力行為に
ついて
（水曜会）

問 本市の児童生徒間および対教職員への暴力行為の対応策は。また、暴力行為を起こした児童生徒の立ち直りについての取り組みは。

答

対応策としては、①反省文を書かせ自己反省をさせる②保護者に理解と協力を求める③具体的事例を使って児童生徒への指導を行う④こどもセンターや警察、医療機関などと連携することなどに取り組んでいる。また、暴力行為を起こした児童生徒の立ち直りは、学校復帰後、担当保護司と学校との連携のもとで、落ち着いた学校生活を送れるよう指導に努め、一

定の改善を見ている。

◇関連質問

・福山市学校教育ビジョンの取り組み
（明政会）

学校裏サイト対策とメディアリ
テラシー教育について（明政会）

問 ①子どもたちをインターネット被害から守るために行政ができることは何か。学校、保護者、さらに地域の大人たちのインターネットの管理体制が必要では。②また、子どもたちにも、さまざまな情報を読み解き、判断する力や、情報発信能力を身につけさせるために、メディアリテラシー教育を取り入れていく必要があるのでは。

答

①本市の公立小中学校では、携帯電話の学校持参は原則禁止で、事情のある場合は保護者の申し出により許可、ただし学校にいる間は預かっている。教育委員会では学校裏サイトを定期的に検索し、不適切な書き込みはサイト管理者に削除を依頼している。②総合的な学習の時間や技術・家庭科、道徳の時間などで、情報機器の使い

方と情報モラルなどのメディアリテラシーについて指導するなどの取り組みを行う。



竹ヶ端運動公園弓道場の
整備は
（新政クラブ）

問 一昨年、他県において弓道にまつわる不慮の事故が多発している。これらの事故を本市の竹ヶ端運動公園弓道場に照らし合わせると、多くの危険性があり、トイレ、更衣室も男女兼用であるなどの課題がある。選手の育成・強化のためにも施設の充実が課題だが、安全対策も含めた施設整備の考えは。

※AED（自動体外式除細動器）：突然の心停止に際し、電気ショックを与えて心臓を再び動かすための機器。

※学校裏サイト：各学校が運営している公式サイトではなく、その学校の在校生や卒業生が仲間同士の情報交換などを目的として作っている、掲示板のサイトなど。